

千葉県

かしわ し

柏市



市長 秋山 浩保

未来へつづく
先進住環境都市・柏



【データ】 ※平成28年4月1日現在

- ・人口：415,300人
- ・世帯数：176,975世帯
- ・面積：114.90km²
- ・柏市の花：シバザクラ・カタクリ・ヒマワリ
- ・柏市の木：カシワ・シイ
- ・柏市の鳥：オナガ
- ・特産物：かぶ、ねぎ、ほうれん草、青梗菜
- ・主なイベント：柏まつり（7月）

手賀沼エコマラソン（10月）

手賀沼ふれあいウォーク（11月）

● 柏市の特徴

柏市は、東京都心から約30kmの距離にあり、千葉県の北西部に位置する、サッカーJリーグ柏レイソルや女子バスケットボールJXサンフラワーズのホームタウンです。

市内にはJR常磐線、東武アーバンパークライン（野田線）、つくばエクスプレスの鉄道3路線のほか、国道6号、16号、常磐自動車道が通り、交通の要衝となっています。その高い利便性から、柏駅周辺では商業集積により多くの若者や買い物客で賑わい、柏の葉地域では新産業の創出をはじめ、東京大学、千葉大学を中心とした先進的な学術のまちとしての一面もクローズアップされています。

また、利根川や水質が改善された手賀沼などの自然環境、市民の憩いの場として手賀の丘公園やあけぼの山農業公園などの緑にも恵まれ、都会の街並みと自然の豊かさが調和した魅力あふれるまちです。

平成20年4月1日に中核市となり、柏市保健所を設置。身近な場所で、きめ細かなサービスの提供に努めるとともに、第五次総合計画に掲げた将来都市像「未来へつづく先進住環境都市・柏～笑顔と元気が輪となり広がる交流拠点～」の実現に向け、まちづくりに取り組んでいます。



平成16年度に沼南町と合併

● 柏市の風景



日立柏サッカー場



あけぼの山農業公園



柏の葉地域

● 柏市健康増進計画の策定

平成25年4月に、市民の健康づくり・疾病予防を積極的に推進するため健康増進分野に特化した「柏市健康増進計画」を策定しました。本市の高齢化率は相対的に低い水準にありますが、今後、急速に上昇していくことが予想されており、「健康寿命の延伸」が重要な課題です。市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という意識を持ち、主体的に健康づくりに取り組むとともに、地域・行政・学校・職場などが一体となり、社会全体で健康づくりを推進しています。



● 地域・市民が主体となったウォーキングイベント ～手賀沼ふれあいウォーク～

柏市健康文化都市プランの一環として、平成10年度に「手賀沼ふれあいウォーク」が始まりました。このイベントは、子どもから障害者、高齢者などあらゆる世代の人たちが「歩くこと」を通して、テーマである「であい・ふれあい・支えあい」を体感できる内容になっています。また、地域においてもサークルや町会等を中心に身近な地域でのウォーキング活動が活発に実施されています。



ベビーカーを押しながら

● 柏ノースモツ子作戦！！ ～子どもたちを煙から守ろう～



柏ノースモツ子作戦

「子どもたちをタバコの煙から守る」ことをテーマに、医療・教育・行政・市民による関係機関が相互に協力しあいながら、次世代を担う子どもたちを喫煙及び受動喫煙による健康被害から守ることを目的として、平成22年度に「柏ノースモツ子作戦協議会」が設置されました。

1. 小中学校での出張講座

小学校低学年から中学生を対象に、学校薬剤師等が講師となって学校へ出向き、タバコの害、主に未成年での喫煙の影響に関して正しい知識を伝えています。

2. 柏ノースモツ子新聞の発行

タバコに興味を抱きやすい時期の子どもたち(小学4年生～中学3年生)に対して、定期的にタバコに関する啓発を行っています。



3. 禁煙分煙ありがとう店事業

平成24年度より受動喫煙防止対策を行っている店舗の登録制度を始めました。飲食店を利用する際、入店前に店内の喫煙・分煙状況等を確認できることで未成年者や妊婦をはじめ、利用者が未然に「受動喫煙」を防止できるようにすることを目的としています。

4. 禁煙支援薬局

禁煙支援薬局とは、柏市薬剤師会の認定を受けた薬局であり、薬剤師が「禁煙についての相談」「禁煙補助剤の使い方」「禁煙外来の紹介」などその人に合った禁煙方法を提案し、禁煙のお手伝いをしています。

